歓迎あいさつ

会津喜多方国際交流協会会長　唐橋　幸市郎

ウィルソンビル市長ご夫妻様、ウィルソンビル姉妹都市協会会長ご夫妻様、ウィルソンビル姉妹都市協会副会長ご夫妻様、東　昭二様、ようこそ日本へ、そしてようこそ喜多方へおいでくださいました。

私は会津喜多方国際交流協会会長の唐橋幸市郎と申します。一言ごあいさつを申し上げます。

1988 年に姉妹都市締結をして以来 25 年が経過いたしました。光陰矢のごとしとはよく言ったものです。

実は私は商工会議所の会頭も兼務しておりまして、姉妹都市締結の二年前の 1986 年にウィルソンビル商業会議所と会津喜多方商工会議所が姉妹関係の締結をいたしました。私も当時の芳賀信平会頭と同行し、調印式に立ち会いました。今懐かしく思い出されます。

あの当時のウィルソンビル市の人口は 7,000 人程と記憶しておりますが、現在では約 21,000 人と３倍になっていると伺い、ウィルソンビル市の発展振りに驚いております。

喜多方市からのウィルソンビル市短期研修も今年で 25 回目を向かえ、今までに 500 名の生徒が訪米しウィルソンビル市の皆様に大変お世話になりました。あらためて深く感謝申し上げます。また、ウィルソンビル市からも多くの生徒さんが喜多方市を訪れ、喜多方の子供達や市民の方々と交流を深めてまいりました。今後もこの相互の短期研修事業は継続してまいりたいと考えておりますので、宜しくお願い申しあげます。

結びに、ウィルソンビル市とウィルソンビル姉妹都市協会の益々のご発展をご祈念申し上げ、ごあいさつといたします。